

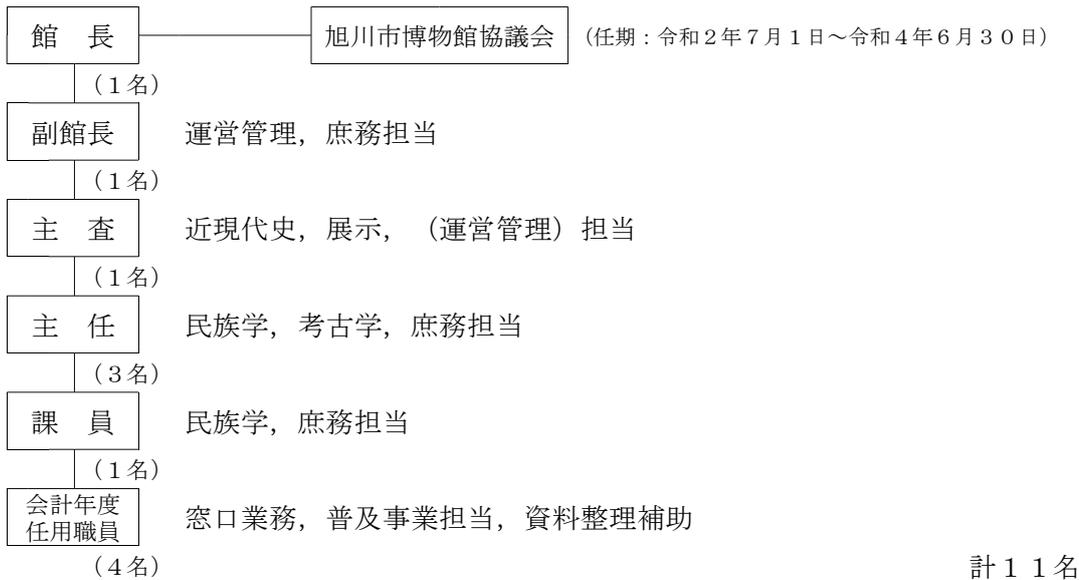
旭川市博物館報

Vol. 29
令和4（2022）年

目 次

I	運営組織及び職員数	1
II	旭川市博物館の概要	
1	建設の目的と性格	1
2	展示基本理念	1
3	旭川市博物館の沿革	2
4	施設の概要	2～3
III	令和3年度事業活動報告	
1	利用状況	4
2	常設展示事業	5
3	企画展示・特別展示事業	5
4	教育普及活動事業	6～8
5	刊行物一覧	9
6	アイヌ語地名表記の推進	9
7	博物館実習	9
8	収蔵資料関係	9
9	資料調査・撮影・掲載等	10～11
10	貸出資料	11～12
11	博物館ボランティア	12
IV	旭川市博物館利用案内	
1	観覧料	13
2	開館時間・休館日	13
3	交通アクセス	14

I 運営組織及び職員数(令和4年4月1日現在)



II 旭川市博物館の概要

1 建設の目的と性格

(1) 目的

博物館法に基づき、旭川市を中心とした主に北北海道の歴史・文化及び自然に関する各種資料を収集、保管、展示して市民の利用に供し、教養や調査研究を深めていくために必要な事業を行い、市民の教育、学術文化の発展向上への寄与を目的とする。

(2) 性格

- ① 大自然によって生まれ、先人の英知に培われた文化を継承し、明日の市民文化創造の原動力となる「総合博物館」とする。
- ② 北北海道における本市の拠点的性格を考慮して、旭川市を中心とした北北海道の歴史・文化及び自然の姿が正しく理解でき、「北国の自然と人間のかかわり」を考えるとともに未来を展望したものとする。
- ③ 「観る」、「創る」、「語る」こと等のできる場を設け、郷土愛に満ちた楽しい学習を行うことができるものとする。
- ④ 地域住民の情報センターとして専門的、技術的研究の成果を市民並びに関係教育機関等に提供する役割を持つものとする。

2 展示基本理念

- (1) 「北国の自然と人間のかかわり」を基本的なテーマに据えて、人間がいかに生きてきたか、さらにいかに生きようとしているかを自然とのかかわりの中で捉えて、総合的、立体的に展示する。
- (2) 旭川市を中心とした北北海道において、先史時代から現代に至る歴史・文化及び自然の中からいくつかの特色あるテーマを選択して、わかりやすくかつ楽しい展示とする。

3 旭川市博物館の沿革

- 昭和27(1952)年7月10日 旭川市花咲町1丁目に旭川市郷土博物館として創設開館
 昭和27(1952)年11月1日 旭川市教育委員会所管となる
 昭和28(1953)年10月16日 博物館法により登録認可
 昭和43(1968)年10月31日 閉館（昭和43年12月1日まで休館）
 昭和43(1968)年12月2日 旭川市4区1条1丁目（旧旭川偕行社）に移転開館
 平成5(1993)年9月1日 旭川市神楽3条7丁目旭川市大雪クリスタルホール内に旭川市博物館として移転開館
 平成20(2008)年11月1日 常設展示室1階リニューアルオープン

4 施設の概要

(1) 旭川市博物館<本館>

- ・所在地 旭川市神楽3条7丁目（旭川市大雪クリスタルホール内）
- ・敷地面積 52,708.66㎡（大雪クリスタルホールを含む）
- ・延床面積 9,698.78㎡（ ）
- ・構造 鉄筋コンクリート造，一部プレストレストコンクリート造地下1階地上2階建
- ・総事業費 81億7,866万3千円（大雪クリスタルホールを含む）

[各室の内訳]

室名	面積(㎡)	利用内容
常設展示室 (1階) (地下階)	1,548.8 (666.5) (882.3)	旭川を中心とした歴史・文化及び自然に関して自然部門と人文部門で常設展示を展開。平成20年11月に1階部分をアイヌ文化の紹介を中心にした展示にリニューアル。
特別展示室	332.8	常設展示の補完と市民のニーズ等から，その都度，特定のテーマの企画展示を展開。
学芸室1（自然系）	91.4	資料分類整理，資料登録等を行う。
学芸室2（人文系）	139.5	各種資料の分類整理・登録，修理，分析，製作を行う。
第1収蔵庫	433.0	木製品，金属製品等の近現代資料を保管。
第2収蔵庫	249.6	土器，石器，岩石・鉱物，剥製，昆虫，植物標本を保管。
第3収蔵庫	156.0	美術品，漆製品，皮革，繊維製品を保管。
荷解室	107.0	資料搬入と荷解きを行う。
くんじょうしつ 燻蒸室	28.0	搬入された資料の永久保存を図るため，燻蒸によって殺菌・殺虫を行う。
洗浄室	56.0	搬入された資料を洗浄するための水洗場を備える。
文献資料室	78.0	博物館活動に必要な図書文献を収納し，市民の希望のあるときは閲覧に提供。
郷土学習室	127.5	講演，講座及び体験学習を開催。
ゆきんぼコーナー	84.0	昭和30年代当時の道具や遊びを通して暮らしを学ぶことができる。
その他	637.9	慣らし室，廊下，階段，印刷室，更衣室，準備室等。
計	4,069.5	

(2) 附属施設<茶室「晴雪」>

- ・構造 木造平屋建
- ・面積 22.87㎡

この茶室は、昭和25(1950)年に本市で開かれた「北海道開発大博覧会」の折、当時5条通11丁目にあった市立図書館の附属茶室として岡田永齋氏おかだえいさいの手により建設、その後常磐公園内に移され、昭和43(1968)年に当館附属茶室になった。博物館の移転に伴い大雪クリスタルホール敷地内に移設された。

(3) アイヌ文化の森「伝承のコタン」<分館>

- ・所在地 上川郡鷹栖町字近文9線西4号(嵐山公園内)
- ・沿革 昭和44(1969)年 アイヌ文化の保存と伝承を目的とし造成に着手
昭和47(1972)年9月10日 旭川市立旭川郷土博物館分館として開設
平成18(2006)年4月1日 嵐山公園センター内に資料館移転

<施設の概要>

- ・資料館及び管理事務所等(嵐山公園センター、木造平屋建 476.5㎡)
※展示は旭川のアィヌの人々の植物利用を紹介
- ・ポロチセ1棟(木造、ササ葺き・ササ壁 59.87㎡)
- ・ポンチセ2棟(木造、ササ葺き・ササ壁 31.23㎡, 34.03㎡)
- ・その他の施設 プー(チセの附属施設で「食糧庫」を意味する)
ヌササン(「祭壇」の意味でイナウ(木幣)を立てるところ)

(4) アイヌ文化情報センター「ル・シロシ」

- ・所在地 JR旭川駅東側通路
- ・沿革 平成24(2012)年4月21日 オープン
平成26(2014)年4月1日 旭川市教育委員会社会教育部文化振興課から当館に所管
換え

<施設の概要>

- ・目的 博物館等アイヌ文化関連施設への導入機能の充実を図る
- ・内容 アイヌ文化関連施設のパンフレットの配置・アイヌ工芸品等の展示など
- ・面積 約19㎡
- ・その他 職員・管理人は常駐しない。
定期的に博物館で資料の一部を入れ替えるなど、新たな情報の提供に努めている。

Ⅲ 令和3年度事業活動報告

1 利用状況

	一般	高校生	小中学生	幼児	令和3年度合計	令和2年度合計
4月	538	8	128	36	710	151
5月	560	9	136	49	754	62
6月	141	1	56	8	206	555
7月	1,315	21	587	67	1,990	1,102
8月	1,137	16	269	65	1,487	1,782
9月	0	0	0	0	0	2,650
10月	1,052	19	986	35	2,092	2,808
11月	2,241	16	1,102	55	3,414	3,227
12月	750	43	395	35	1,223	604
1月	526	9	141	31	707	247
2月	555	13	49	41	658	548
3月	866	27	166	42	1,101	706
合計	9,681	182	4,015	464	14,342	14,442

※令和3年度の日平均入館者数：53.7人（開館日数：267日）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年5月17日から6月20日まで、8月20日から9月30日までの間、休館

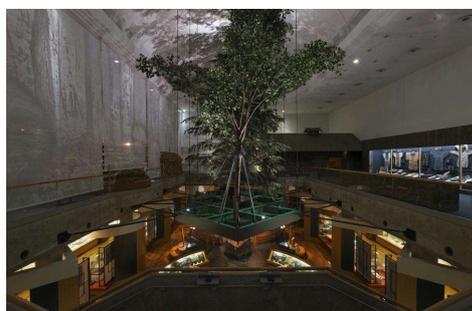
最近10年間の旭川市博物館入館者数一覧（平成24年度～令和3年度：延人数）

年 度	一 般		高 校 生		小 中 学 生				幼 児	免 除	合 計	摘 要	
	個 人	団 体	個 人	団 体	個 人	団 体							
						市内小学	市外小学	市内中学					市外中学
H24	7,512	642	95	424	2,055	3,791	1,052	241	419	572	9,006	25,809	
H25	6,726	380	77	492	1,917	4,187	1,079	235	296	632	7,933	23,954	
H26	6,413	984	69	211	1,458	4,087	1,469	325	842	567	6,460	22,885	
H27	7,880	658	136	679	1,381	3,780	1,195	152	775	559	6,024	23,219	
H28	9,555	651	145	424	1,567	3,644	1,511	235	606	488	5,685	24,511	
H29	10,026	898	259	1,686	1,397	3,335	1,501	254	864	505	7,274	27,999	
H30	12,509	324	217	802	1,690	3,479	1,530	149	443	618	6,776	28,537	
H31(R元)	12,578	1,169	227	560	2,296	1,951	1,037	360	522	638	6,184	27,522	新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館23日
R 2	6,136	38	118	77	623	981	1,941	116	1,123	349	2,940	14,442	新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館36日
R 3	6,761	67	153	29	988	1,249	1,373	33	372	464	2,853	14,342	新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館77日

2 常設展示事業

常設展示室は、1階と地階の2層構造で、平成20年11月にリニューアルした1階展示室では、大陸や日本などと活発な交易を行い、複雑な社会を生み出してきたアイヌの歴史と多くの民族資料、さらに文化の伝承と創造に取り組む今日の上川アイヌの姿を紹介している。

地階展示室では、上川盆地の2万年前から現在における人々の歩みを多くの資料によって振り返るとともに、上川盆地の地質や地形など自然、さらに道北の多様な生態系を展示している。



3 企画展示・特別展示事業

常設展示の他に収蔵品を創意工夫によって展示したり、また特定のテーマに基づいて調査研究した成果を発表したりする企画展示や特別展示を実施。

第91回企画展「アイヌ文化の動物たち」

展示期間	令和3年7月3日(土)～令和3年8月19日(木) 48日間
観覧者数	3,437人
展示内容	アイヌの人々の暮らしと関わりの深い動物をテーマとして、その動物がアイヌの人々にとって、どのような存在なのか、また生活の中でどのような利用がされてきたのかを紹介した。

第92回企画展「旭川市博物館収蔵品展こけし～kokeshi～」

展示期間	令和3年11月3日(水)～令和3年12月12日(日) 40日間
観覧者数	3,863人
展示内容	旭川市博物館所蔵の600体のこけしの中から選び抜いたこけしを系統ごとに分けて並べ、こけしの歴史とどのようなブームがあったのかを解説しつつ展示した。

4 教育普及事業

常設展示の補完と地域の歴史・自然等の理解を目的に体験学習各種講座，講演会を開催。

その他，来館者のレファレンスサービス等を実施（参加者数欄が「※中止」となっている事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を取りやめたもの）。

講座・講演会

内 容	対 象	参加者数	開催日
ミュージアムカレッジ「アイヌの物語と動物たち」 (8月21日企画展関連講演会振替分)	大人	19人	2月23日
ミュージアムカレッジ「東京一旭川間初飛行」	〃	16人	3月20日
博物館講座「旭川のアイヌ語地名」	〃	13人	3月27日

企画展関連講演会

内 容	対 象	参加者数	開催日
第91回企画展関連講演会 「アイヌの物語と動物たち」	どなたでも	※中止	(8月21日)

体験学習・イベント

内 容	対 象	参加者数	開催日
ミニ土器焼き	どなたでも	8人	4月29日
まが玉を作って色をつけてみよう	〃	29人	5月1日
ミニこいのぼり	〃	8人	5月2日
博物館展示ガイド	〃	4人	5月2日
昔のなつかしい遊び	〃	22人	5月3日
アイヌ文様風車	〃	10人	5月3日
昔のなつかしい遊び	〃	21人	5月4日
アイヌ文様しおり	〃	12人	5月4日
昔のなつかしい遊び	〃	10人	5月5日
ずぼんぼを作って遊ぼう	〃	10人	5月5日
企画展関連ワークショップ「鹿笛作り」	〃	20人	7月22日
アイヌ文様マグネットしおり作り	〃	21人	7月23日
ミニ土器焼き	〃	19人	7月24日
博物館学芸員になろう	小学4年生から中学 3年生まで	7人	7月25日
ミニ展示～音楽の楽しみ方いとむかし～	どなたでも	48人	7月31日
牛乳パックでハガキ作り	小学生	12人	8月1日
まが玉を作って色をつけてみよう	どなたでも	13人	8月7日
企画展関連ワークショップ「マキリ風ペーパーナイフ作り」	小学4年生以上	8人	8月8日
博物館展示ガイド	どなたでも	7人	8月9日
アイヌ文様コースター作り	〃	13人	8月14日
アイヌ文様しおり作り	〃	17人	8月15日
アイヌ文様プラ板ストラップ作り	〃	※中止	(9月4日)
ミニ土器焼き	〃	14人	10月9日
まが玉を作って色をつけてみよう	〃	10人	10月10日
博物館展示ガイド	〃	11人	11月27日
企画展関連ワークショップ「プラ板でこけしブローチ作り」	〃	6人	12月5日
まが玉を作って色をつけてみよう	〃	21人	1月8日
アイヌ文様コースター作り	〃	9人	1月9日

「ずばんぼ」作り	〃	13人	1月10日
アイヌ文様プラ板ストラップ作り	〃	21人	1月13日
アイヌ文様しおり作り	〃	10人	1月15日
古代織りコースター作り	〃	8人	1月16日

アイヌ文化関連事業（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第1回	大 人	22人	7月30日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第2回	〃	15人	10月29日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第3回	〃	13人	11月26日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第4回	〃	10人	12月10日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第5回	〃	12人	1月14日
アイヌ文化ふれあいまつり※食ベマルシェ中止のため、 アイヌ古式舞踊を撮影し動画サイトで公開	どなたでも	※中止	(9月19日)
アイヌ文化に親しむ日	〃	1,359人	11月3日
アイヌ文化伝承講座 アイヌ刺しゅう体験（1日で2回実施）	〃	11人	2月11日
アイヌ伝統工芸品展示	〃	359人	2月15日 ～ 2月27日
チセで学ぼう・チセを学ぼう～チセ保存活用ワークショップ①	〃	6人	3月12日
チセで学ぼう・チセを学ぼう～チセ保存活用ワークショップ②	〃	10人	3月26日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座 第1回	大 人	8人	3月16日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座 第2回	〃	8人	3月23日

アイヌ民族音楽会（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
北鎮小学校	4年生	71人	10月21日
朝日小学校	〃	39人	11月18日
青雲小学校	〃	18人	11月25日
北星中学校	1年生	65人	12月2日
北光小学校	4年生	46人	12月9日
新町小学校	〃	19人	12月16日
向陵小学校	〃	53人	1月20日
北鎮小学校	3年生	※中止	(1月27日)
忠和小学校	4年生	※中止	(2月3日)
正和小学校	3・4年生	※中止	(2月10日)

博物館アイヌ学習プログラム（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
日章小学校	3・4年生	20人	10月19日
近文小学校	4年生	70人	10月29日
北鎮小学校	〃	77人	11月11日
豊岡小学校	〃	47人	11月17日
高台小学校	〃	999人	11月18日
忠和小学校	〃	75人	11月19日
末広北小学校	〃	62人	11月24日
大有小学校	〃	54人	12月3日
青雲小学校	〃	19人	12月10日
朝日小学校	〃	45人	12月15日
愛宕東小学校	〃	109人	12月17日

川村カ子トアイヌ記念館アイヌ学習プログラム（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
正和小学校	4年生	13人	10月26日
旭川第三小学校	〃	38人	11月8日
東町小学校	〃	37人	11月9日
神楽岡小学校	〃	68人	11月10日
神楽小学校	〃	59人	11月17日
陵雲小学校	〃	84人	11月22日
東栄小学校	〃	51人	12月3日
東五条小学校	〃	48人	12月8日

学校・他施設・団体連携事業

内 容	対 象	実施数	参加人数
特別講座「屯田兵のくらし」旭川兵村記念館との連携事業	市内小学校	6校6回	268人

※参加人数には引率を含む

5 刊行物一覧

名 称	形 態	頁 数	部 数
旭川市博物館研究報告 第28号	A4版・Web版	26頁	200
旭川市博物館所蔵品目録31 民族資料／外来品関係：金具類	A4版	26頁	400

6 アイヌ語地名表記の推進

地域の人々に身近で親しまれている地名などのアイヌ語について、市民の関心や理解を深めるため、日本語名とアイヌ語名を併記した表示板を設置する。また、懇談会を開催し、事業の実施内容を検討する。

(1) 表示板製作実績

- ・内容：「ピピ／ピプ 比布川」（1基）を製作

(2) アイヌ語地名表記推進懇談会

- ・実施日：令和4年3月22日
- ・参加人数：4人

7 博物館実習

博物館法施行規則第1条第1項に規定する博物館実習を、科学館と合同で実施予定であったが、新型コロナウイルスによるまん延防止等重点措置のため、科学館、博物館が休館となり中止。

8 収蔵資料関係

令和3年度	民族資料	考古資料	生活資料	自然科学資料	文書資料	計
4月	0	0	300	0	25	325
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	14	0	0	14
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	1	0	0	1
9月	0	0	12	0	0	12
10月	0	0	3	0	0	3
11月	53	0	8	0	0	61
12月	0	0	120	0	0	120
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	23	0	3	26
3月	0	0	1,628	0	0	1,628
合 計	53	0	2,109	0	28	2,190
前年度末	3,027	18,913	56,383	7,659	6,372	92,354
累 計	3,080	18,913	58,492	7,659	6,400	94,544

9 資料特別利用申請

収蔵資料の利用状況（2022年3月31日時点）

	H29	H30	R1	R2	R3
特別利用申請(貸出し)	19	12	19	17	21
特別利用申請（データ提供）	14	30	29	35	42

 (件)

10 博物館ボランティア

昭和62年に北海道退職校長会旭川支部会員の希望者が集まり始まった博物館ボランティアが、も継続して活動中。内容は、各週1回、担当学芸員に協力し収蔵資料の整理、データ入力等の作業に従事。

IV 旭川市博物館利用案内

1 観覧料（旭川市科学館との共通券料金も併せて掲示）

博物館	科学館		観覧料（円）			
	常設展示室 （1日）	プラネタリウム （1回）	大人		高校生	
			個人	団体	個人	団体
●			350	280	230	180
●	●		530	430	350	280
●		●	470	370	310	240
●	●	●	760	620	510	400

※料金改定により、令和2年4月1日から新料金を適用。

※団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合。

※次に該当する方は、観覧料を減額又は免除。

- ① 旭川市内在住の満70歳以上の方（科学館は鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町在住の満70歳以上の方も対象）
- ② 身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ③ 介護保険法に定める要介護者の方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ④ 学校の児童生徒等を引率する教員又は一般団体引率者の方

※旭川市，鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町の高校に通学又は在住する高校生20名以上の団体は，科学館のみ観覧料を5割減額。

次のパスポートを利用する場合は，利用開始日から1年間，対象施設を観覧できる。

種類	対象施設	料金（円/枚）	
		大人	高校生
博物館パスポート	博物館の常設展示室	700	460
博物館・科学館 パスポート	博物館の常設展示室と，科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,560	1,040

※上記パスポートは，科学館の受付又は市内公共施設の売店などでも販売。なお，特別展については，その都度教育委員会が定める額とする。

2 開館時間・休館日

(1) 開館日数

令和3年度の開館日は267日。休館日は98日（新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館77を含む）。

(2) 休館日

毎月（6月から9月を除く），第2・第4月曜日（祝日に当たるときは，その翌日）
年末年始（12月30日から翌年の1月4日まで）

(3) 開館時間

開館 午前9時

閉館 午後5時（ただし観覧のための入館は午後4時30分まで）

3 交通アクセス

(1) 交通案内

① バス利用の場合

ア 旭川電気軌道バスの場合

1条通7丁目「12番バスのりば」から「93番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。

また，同じく1条通7丁目「12番バスのりば」から「80番」「81番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。

イ 道北バスの場合

1条通7丁目「11番バスのりば」から「443番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。

また，同じく1条通7丁目「11番バスのりば」から「43番」乗車，または「11番バスのりば」あるいは旭川駅前「9番バスのりば」から「39番」「40番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。

② 乗用車利用の場合

JR旭川駅から約1km，約5分。隣接する旭川大雪アリーナ裏側に約400台収容可能な専用駐車場あり（大型バスは10台駐車可能）。

③ 高速道路利用の場合

道央自動車道「旭川鷹栖I.C.」から約6.3km，車で約25分。

④ JR利用の場合

徒歩の場合，JR旭川駅南口（西側）からクリスタル橋経由で約820m，所要時間は約10分。
タクシーの場合，所要時間は約5分。

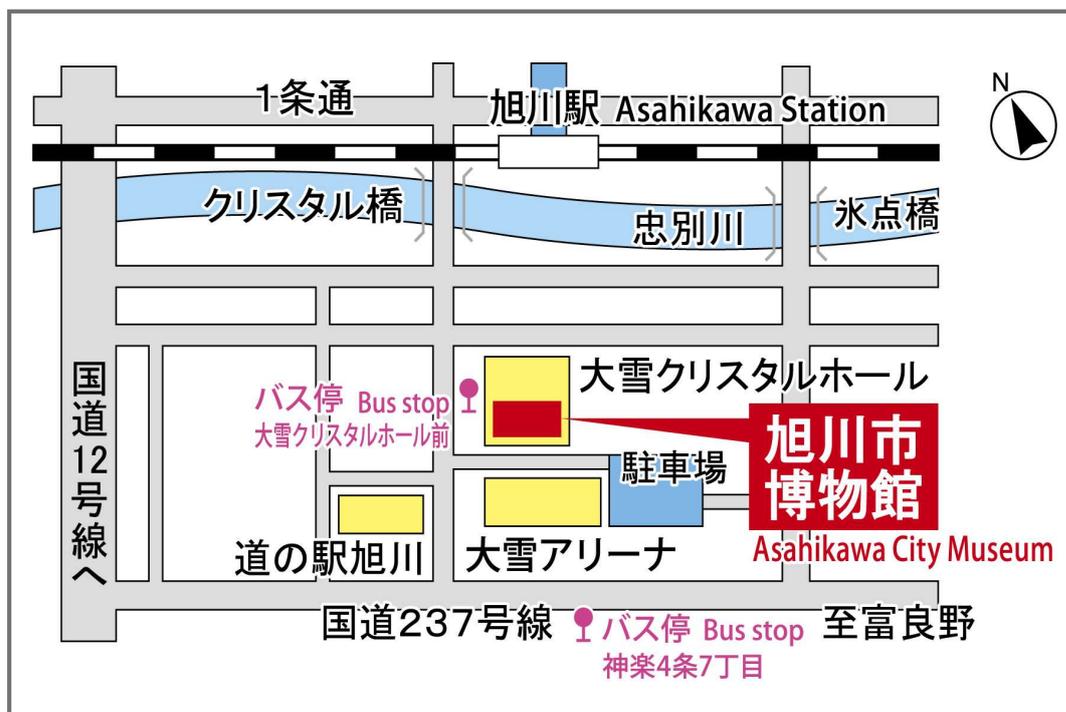
⑤ 飛行機利用の場合

旭川空港から約18.8km，車で約40分。

(2) 周辺地区

旭川市博物館は複合施設である旭川市大雪クリスタルホール内。

（道北アークス大雪アリーナ（旭川大雪アリーナ）隣接）



令和4(2022)年
旭川市博物館報 Vol.28
令和4年12月発行

発行者 旭川市博物館

[旭川市博物館]

〒070-8003 旭川市神楽3条7丁目(旭川市大雪クリスタルホール内)

TEL 0166-69-2004 FAX 0166-69-2001

ホームページ <https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/hakubutukan/index.html>

メールアドレス museum@city.asahikawa.lg.jp